

学校法人広島文化学園 学校施設耐震化状況（広島文化学園大学・広島文化学園短期大学）

学校法人広島文化学園では、学生等の安全を確保するために、学校施設の耐震化を計画的に実施しています。
2022年4月1日現在の広島文化学園大学及び広島文化学園短期大学の耐震化の進捗状況については、以下を御覧ください。

	保有面積 (①) m ²	新耐震基準 で建築 (②) m ²	旧耐震基準で建築(③)					耐震診断 未実施 (⑦) m ²	耐震化率 (②+⑤)/① %	
			耐震診断実施済(④=⑤+⑥)			耐震診断 実施率 (④)/③ %	耐震性あり (⑤) m ²			耐震性なし (⑥) m ²
			m ²							
全体	45,981	34,866	11,115	11,115	100.0	11,115	0	0	100.0	
広島文化学園大学	32,117	32,117	0	0	—	0	0	0	100.0	
呉 阿賀キャンパス	9,607	9,607	0	0	—	0	0	0	100.0	
呉 郷原キャンパス	12,569	12,569	0	0	—	0	0	0	100.0	
広島 坂キャンパス	6,682	6,682	0	0	—	0	0	0	100.0	
広島 長束キャンパス	17,123	6,008	11,115	11,115	100.0	11,115	0	0	100.0	
広島文化学園短期大学	13,864	2,749	11,115	11,115	100.0	11,115	0	0	100.0	

- ※1 文部科学省の2021年度私立学校校舎等実態調査(耐震化状況調査)に基づいて表示しています。
(2021年度から2022年度までの間、本学園の耐震化の状況に変化はありません。)
- ※2 旧耐震基準で建築とは、1981年6月1日改正の新耐震基準(建築基準法施行令)施行以前に建築された建物をいいます。
- ※3 広島 長束キャンパスは、大学と短期大学で共用しており、不動産登記上の建物単位で各大学に按分しています。